

## メールマガジン 埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.304 2020.4.28

## 令和2年4月臨時会のお知らせ

明後日4月30日(木曜日)に、令和2年4月臨時会が行われます。

新型コロナウイルス感染症拡大の収束などを図るため、感染拡大防止や医療提供体制の整備に要する経費や県内事業者等への支援に要する経費などについて審議します。

臨時会の模様はインターネット中継でご覧いただけます。ぜひご覧ください。



☆臨時会概要は、県議会のホームページからご覧いただけます。≫

## INDEX



## 県議会広報

県議会だより161号発行(5月9日)



## 県民の声

第15回県議会フォトコンテスト受賞者の声



## 議事堂の花

生け花のご紹介



## 県議会広報

## 【県議会だより161号発行】

5月9日(土曜日)に、令和2年2月定例会について報告する県議会だより161号が発行されます。

県内にお住まいの皆さまには朝刊と一緒にお届けする予定です。また、県の関連施設などでもお配りします。ぜひご覧ください。

<主な内容>

- ・議長あいさつ
- ・議決の概要
- ・代表質問・一般質問
- ・予算特別委員会
- ・委員会レポート
- ・主要会派から
- ・新たな委員会構成



## 県民の声

### 【県議会フォトコンテスト受賞者の声】

県民の皆さまにより身近で、親しみを感じていただける県議会を目指し、フォトコンテストを実施しています。

このコーナーでは、昨年度行われた、第15回フォトコンテストで受賞された方々からお寄せいただいたコメントをご紹介します。

今回は、一般写真部門のうち、テーマ「自由(フリーテーマ)」において、副議長賞を受賞された作品と受賞者のコメント、審査員による選評をご紹介します。

第15回フォトコンテスト一般写真部門  
埼玉県議会副議長賞 岡本 恵子様  
(坂戸市)

★テーマ★ 自由(フリーテーマ)

★作品名★ 「朝茶一ぱい」

★撮影場所★ 坂戸市



#### 受賞者の声

写真撮影は私の元気の源です  
今回は副議長賞を頂きとても励みになりました  
雨上がりに、雪が降って来たら、花が咲いたら  
カメラを持っていつものお気に入りの場所に出掛けます  
思いがけないシャッターチャンスに出会い感動があります  
身も心も幸せ気分になります  
人物を写すのも大好きです  
スナップ、風景、伝える写真を撮りたいですね

#### ★審査員の選評★

写真の画面が暗いので、じ〜と見ていると湯気が見えてきて、庭に花が咲いていて、これは見逃せないぞとクイズを解くように写真の中に引き込まれていきます。ストーブに火が入っていれば、またひとつ楽しかったかなとも考えました。しかし、この暗さが見ている人を惹きつけたのかもしれない。題名が「朝茶一ぱい」で、平和なご家庭に穏やかな一日の始まりです。この写真を見た私たちにも、どうか和やかなお裾分けがありますように！

(審査員:埼玉県美術家協会写真部 役員 田尻かつ子氏)

☆フォトコンテストの入賞作品は、県議会フォトギャラリーでご覧いただけます。》

[▲トップへ](#)

## 議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。

### 【協力 埼玉県いけばな連合会】



展示期間：  
4月6日  
～4月10日  
作者：  
遠州流むさし  
野派  
杉野一信様  
花材：木苺、ラ  
ナンキュラス、  
グロリオサ、ウ  
ンリュウヤナギ



展示期間：  
4月13日  
～4月17日  
作者：  
小原流  
君村玉水様  
花材：八重桜、  
白ユリ、マサ  
キ、ドラセナ、  
ウンリュウヤナ  
ギ

### ◆◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◆

#### 【Part1】



〈遠州流むさし野派 杉野一信様〉

Q: 作品について教えてください。

A: 上へと伸びるウンリュウヤナギの枝を生かし、広い議事堂の空間に映えるよう生けました。木苺の葉の緑がグロリオサの赤色を際立たせており、花瓶付近に黄色のランキュラスを加えることで色鮮やかな仕上がりとなっています。

Q: 華やかで、元気を与えてくれるような印象ですね。

A: 私にとって生け花は人々に癒しを与えてくれる存在です。新型コロナウイルス感染症が流行し暗く沈んだご時世ですが、議事堂に足を運びこの生け花を見た方々の心に安らぎを与えられたら幸いです。

#### 【Part2】



〈小原流 君村玉水様〉

Q: 作品のテーマについて教えてください。

A: 古今和歌集の歌に「柳桜をこきませ て」という表現があります。緑色と桃色の色合いが上品で美しく、スラリとした柳の枝がぼってりとした大ぶりの桜の花を際立たせた作品となっています。

Q: 白いユリの色も、緑色と桃色に映えてすてきですね。

A: 桃色の八重桜と白いユリを主体として、ふ入りの葉をもつマサキで調和を与えた印象に仕上げました。ドラセナの葉の赤色も桜に良く合い、大変な時期に作品に目を留めてくれた方々に和んでいただけたらと思います。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会のホームページでご覧になれます。≫](#)

[▲トップへ](#)

## ★編集後記★

### 【新年度】

皆さまいかがお過ごしでしょうか。令和2年度1号目のメールマガジンです。筆者は今号からこのメールマガジンを担当させていただきます。新型コロナウイルス感染症により社会情勢が不安定な中ではありますが、県議会の活動についてしっかりとお伝えしてまいります。4月も終わりを迎え温かい日が増えましたが、まだ肌寒い日もあり油断できません。どうぞ体調に気を付けてお過ごしください。

### 【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

### 【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから](#)≫

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちら  
まで！

E-mail [a6250-03@pref.saitama.lg.jp](mailto:a6250-03@pref.saitama.lg.jp)

埼玉県議会議務局政策調査課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257 / FAX 048-830-4923

© 2008 Saitama Prefecture All Rights Reserved. 無断転載を禁じます。

